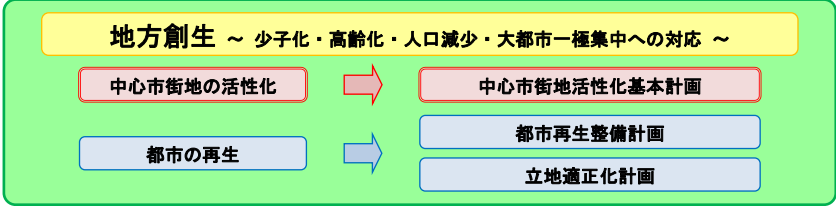


計画の位置づけと策定の経緯

計画の位置づけ



計画策定の経緯

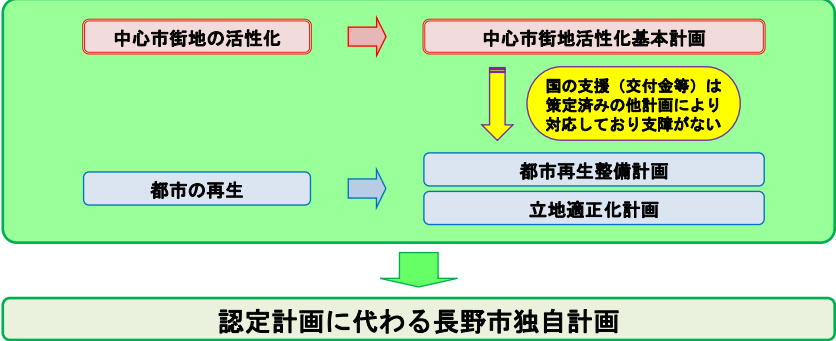


認定計画について

国が求める要件

- 新たな課題と新たな主要事業が位置づけられていること
- 全事業の整備内容が確定し地元調整が終了していること
- 計画期間内に事業の効果が明確に現れること

計画の代替性



新たな計画について

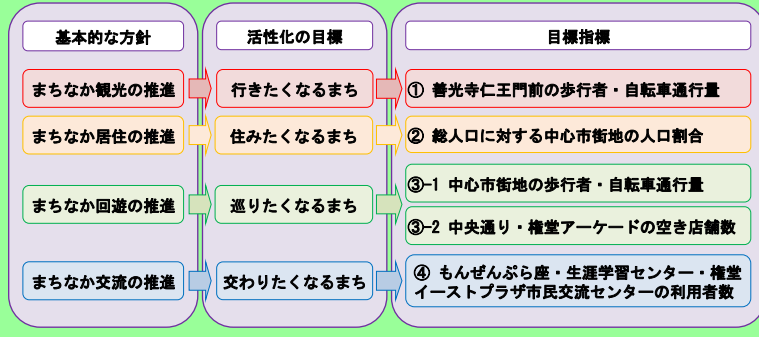
市独自計画「(仮称)長野市中心市街地活性化プラン」

計画の方向性

- ・基本的な方針、目標、指標については、第二期計画までのものを継承する
- ・区域、事業については、これまで第三期計画として検討してきたものを反映させる

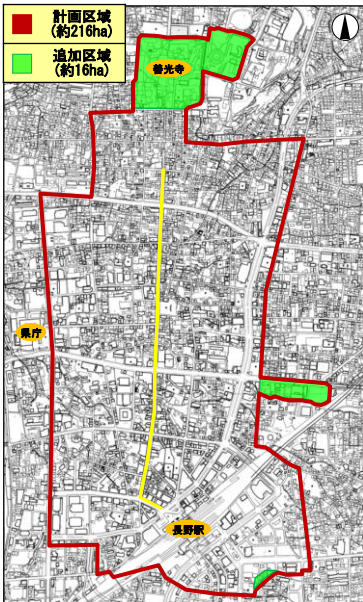
計画期間と事業数

平成29年10月～平成34年3月（4年6か月） 全40事業



区域図とスケジュール

区域図



スケジュール

日程	中心市街地活性化基本計画
平成29年 6月	市議会委員会
7月	総合調整会議幹事会 中心市街地活性化基本計画評価専門委員会 中心市街地活性化協議会
	中心市街地活性化協議会評価専門委員会 答申
8月	部長会議 会派説明 パブリックコメント
9月	市議会委員会 中心市街地活性化協議会
	部長会議 会派説明
10月	計画公表